



メタノールバンカリングの実施上の課題

2024年9月25日

出光興産株式会社
CNX戦略室

メタノールバンカリングの実施上の課題

- 下記課題に対応していくことで、メタノールバンカリング実施環境を整え、日本の港湾競争力とGHG削減の両立を図りたい

	課題	対応案
港長許可	✓ ニーズの創出に伴い各地の港にて港長許可取得が必要となる ✓ 同時期に並行して港長許可取得にかかる手続きの負担が大きい(労力・期間・費用)	✓ 港則法の港長許可手続きの明確化・規制緩和による手続きの共通化、簡素化 ✓ 先行モデルケースによるノウハウの共有
設備運用	✓ 既存のメタノールバンカリング船が無い中でのバンカリング船の確保	✓ 既存ケミカル船を改造することなくバンカリング船としても安全に共用運用可能な要件の設定
初期投資	✓ 普及初期の投資コスト負担が大きい(新設設備投資／低稼働率運用) ✓ 大型メタノール燃料船に対応した大型バンカリング船の導入	✓ 既存アセットの有効活用による初期投資額軽減(バンカリング船、タンク) ✓ 設備投資への支援制度